

平成14年第3回定例会 男女共同参画推進 条例案などを可決

第三回臨時会

同意された議案

○教育委員会委員任命に関する件

六月に教育委員会委員を辞職した土橋信男氏の後任に善養寺圭子氏を任命するものとす。

第3回臨時会(9月12日)および第3回定例会(9月25日～)の概要と、各委員会の活動状況(9月24日～10月4日)をお知らせします。
なお、第3回定例会については、今月号で10月7日までに議決された議案などを、来月号で8日以降の審議内容をお知らせします。

編集●札幌市議会事務局☎211-3162

市議会ホームページアドレス●<http://www.city.sapporo.jp/gikai/>

可決された決議案

○米国の繰り返される臨界前核実験に抗議する決議

第三回定例会

可決された議案

○一般会計補正予算

次の内容で総額一億四千五

百九十六万二千円を追加するものです。

①IT講習会を開催するための経費、札幌市公共交通情報システムに停留所などの位置情報などを整備するための経費

②第二十二回アジア野球選手権大会兼アテネオリンピックアジア地区予選札幌大会に対する負担金、「札幌ITカロッツェリアの創成」構想事業にかかわる産学研究開発事業費の補助

男女共同参画推進条例案

男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、個性と能力を十分に発揮し、利益を均等に享受することができ男女共同参画社会を実現するための取り組みを、総合的・計画的に推進するものです。このほか、知的障害者福祉施設条例の一部を改正する条例案など、合計十七件が可決されました。

否決された議案

○乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例案
○商店街緊急活性化事業補助金交付条例案

可決された意見書案・決議案

○日本人拉致問題の早期解決

を求める意見書
○相次ぐ米国の臨界前核実験に抗議する決議

不採択となった請願・陳情

○名称及び前文に「男女平等

代表質問から

第三回定例会では、十月一日から三日間の日程で、**勝木勇人**議員、**小野正美**議員、**本郷俊史**議員、**小川勝美**議員、**福士勝議**員、**鈴木健雄**議員、**堀川素人**議員が代表質問を行いました。その中から主なものをお知らせします。

人材マネジメント

問 これからの行政運営に当たっては、組織の縦割りにとられていてはならない。組織横断的な取り組みの実効性を上げるために、本市の人事評価において業績の項目を細分化し、他の部局との連携で行われる事業も組み込み、その上で各業務の達成率を評価するようにしてはどうか。
答 現在も、人事評価においてプロジェクトに参加した際の業績などは評価するように努めている。各部署において目標設定をきめ細かに行いつつ、その達成率を的確に評価する手法も効果が大きいと考えており、職員の能力開発などと併せて、広く人材の育成といった観点からさらに検討を進め、市民の期待にこたえて

地球温暖化問題

いきたい。

問 昨年五月に札幌市温暖化対策推進計画を策定し、二酸化炭素排出削減の数値目標を設定した。市民に排出削減を訴える上では、まず行政が率先して公共施設に新エネルギーを導入すべきであり、また、市民の行動を促進するような展開が望まれるがどうか。
答 これまでも、公共施設への太陽光発電の導入などを進めているところだが、今後とも、費用対効果を考慮しながら新エネルギーの導入に努めていきたい。また、本市の事務事業についても、環境に配慮した取り組みの中でかなりの削減成果を挙げており、これらの成果を公表するとともに、今後一層市民の自発的な